

# 2024年1月28日 主日礼拝

司 会 ①大枝兄 ②高山兄 ③中村昭宏兄(加藤姉)  
祈 禱  
奏 楽

賛 美 聖歌522番「地のちりにひとしかり」  
(みんなで共に祈ろう)(主がここにおられます)

3つの愛  
365日信仰宣言

聖 書 ①② マタイによる福音書15章21～28節 (P24)  
③ テモテへの第二の手紙4章1～7節 (P336)

音 楽 ① 宮田四郎兄(1984年)(V)  
②③ 宮田四郎兄(ピアノ:柴田直美姉)

メッセージ ①② 「願いどおり」 大川従道牧師 (42才 1984年)(V)  
③ 「主は私とともに立ってください」 大川従道牧師  
(The Lord stood by me)

賛 美 「見ゆるところによらず」(聖歌539番) 献金  
頌 栄 「ハレルヤ・ハレルヤ 8唱」 アーメン  
祝 禱

「御言を宣へ伝えなさい。時が良くても悪くても。」  
(Ⅱテモテ四の二)

## 【大和ニュース】

☆今年の標語聖句は、素晴らしい力を持っています。コピーして部屋中に貼り、恵みを  
受けましょう。また毎日口ずさみ、告白しましょう。

☆聖書読み競争が大流行！赤鉛筆もって、ドンドン読みましょう。祈りましょう。

- ・ 本日、責任役員会、アブラハム会、J.PLUS礼拝(14:30・青年、学生、中高生集まれ!!)。
- ・ 第4礼拝(18:00)は熊谷補教師「古いものと新しいもの」。

\* 今週も祈禱会を大切に！水曜夜と木曜朝。説教は佐々木師。映像は「26聖人④」。

・ 婦人リーダー会は、2月1日(木)13:00。

・ 土曜日は奉仕いっぱい！教会を愛しましょう。会堂掃除(12:00)、聖歌隊&オーケストラ(13:30)

\* 主日礼拝人数 ①69人(220) ②202人(210) ③242人(339) ④25人=1307人

定例祈禱会 水曜67人(148) 木曜132人(86)=433人 ※()内は YouTube のライブ人数

## 石の枕

先週の特別賛美「名前のない合唱団」(指揮は西田美栄子姉)の合唱は、だれよりも私大川牧師が感動した。内容は、私たちがサンフランシスコから帰国し、八百屋の裏の小さな教会から、天台の新カルバリーチャペル、それも狭くなって、主の導きに従い、なんと大和市に移転し、「森チャペル」を建築し、緑あふれる林の中、何種類もの小鳥たちの大合唱に迎えられての再スタート。一生使える大会堂、しかも鉄筋コンクリートの美しいチャペルなのに、それも狭さを感じ、大奇跡を受けとめて、現在の「泉チャペル」へと移動した。

多分日本のプロテスタント教会で、このような『奇跡の軌跡』を体験した教会はないであろう。主に感謝！両手を挙げて、心からハレルヤと叫びたい。

ご一同！大声で“We are so happy in Christ.”と賛美しましょう。合唱団の皆様にも、心から御礼申し上げ、主の祝福をお祈りいたします。

来週の2月5日(月)は、『26聖人の殉教記念日』。長崎市の西坂公園で1597年2月5日に、カトリックの信仰熱心なキリシタンが、26人も十字架につけられて殺害された。一行はなんと、京都から徒歩で、しかも裸足で歩かされ、厳しい拷問の上、殺され、驚くべき笑顔で天国へ召されていきました。

この殉教記念聖会は、彼らと同じ思いを体験すべく、記念の十字架の前で、極寒の中、主を賛美し、メッセージをいたします。予定では、5日午後1時半。2回目は、午後6時半から「原爆資料館ホール」にて。

尊い聖務が全うされますようにお祈り下さい。I am so happy in Christ!

三浦綾子著『ごめんなさいといえる』(小学館)という本に、ご主人の三浦光世氏が「愛はすべてを忍ぶ」とサインして贈って下さったことに気づいた。

「私が三浦と結婚した時は、ただ仲が良かっただけの家庭じゃなくて、私たちを救って下さったイエス・キリストの愛を、私たちができる限りの方法で、人々に伝えていく家庭でありたいということをお話し合って結婚しました。そして、先輩から『家庭も教会でなくてはならない』という言葉をお聞きしました。それは、家庭もまた祈りの場所であり、聖書を読む場所であるということです。」  
(三浦夫妻と親しく交われたことは、人生の宝でした。)

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！  
Aコース:マタイ19章～22章 Bコース:出エジプト記16章～33章